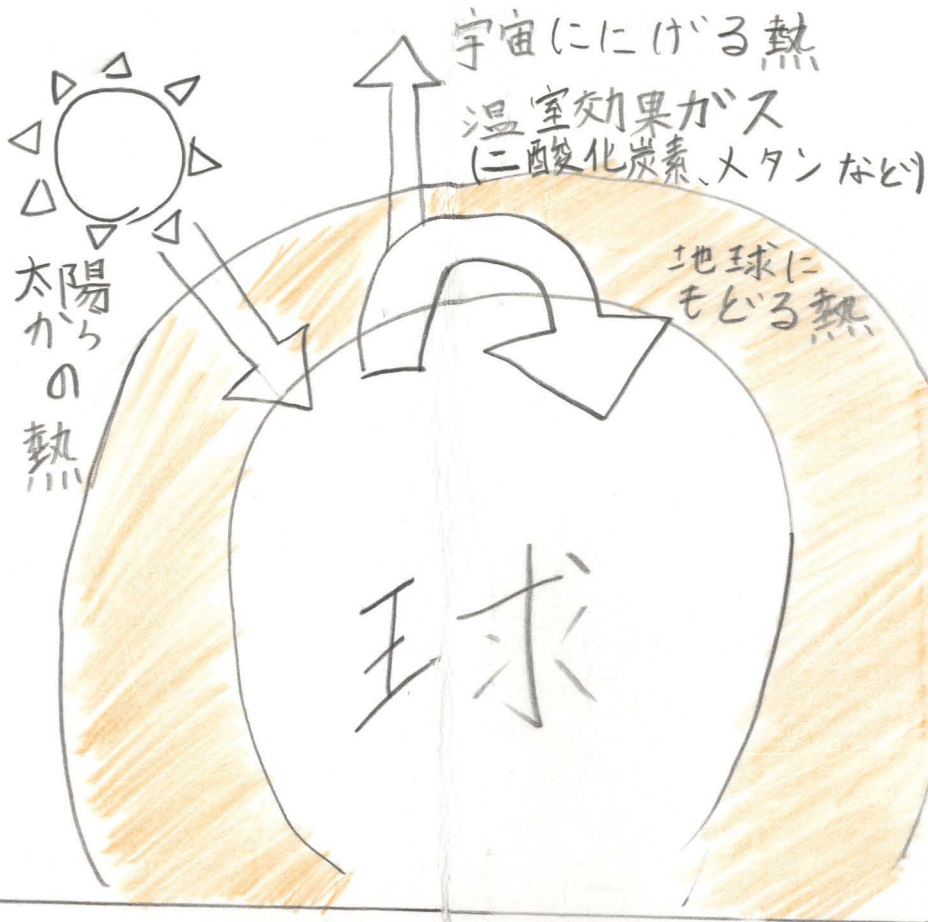
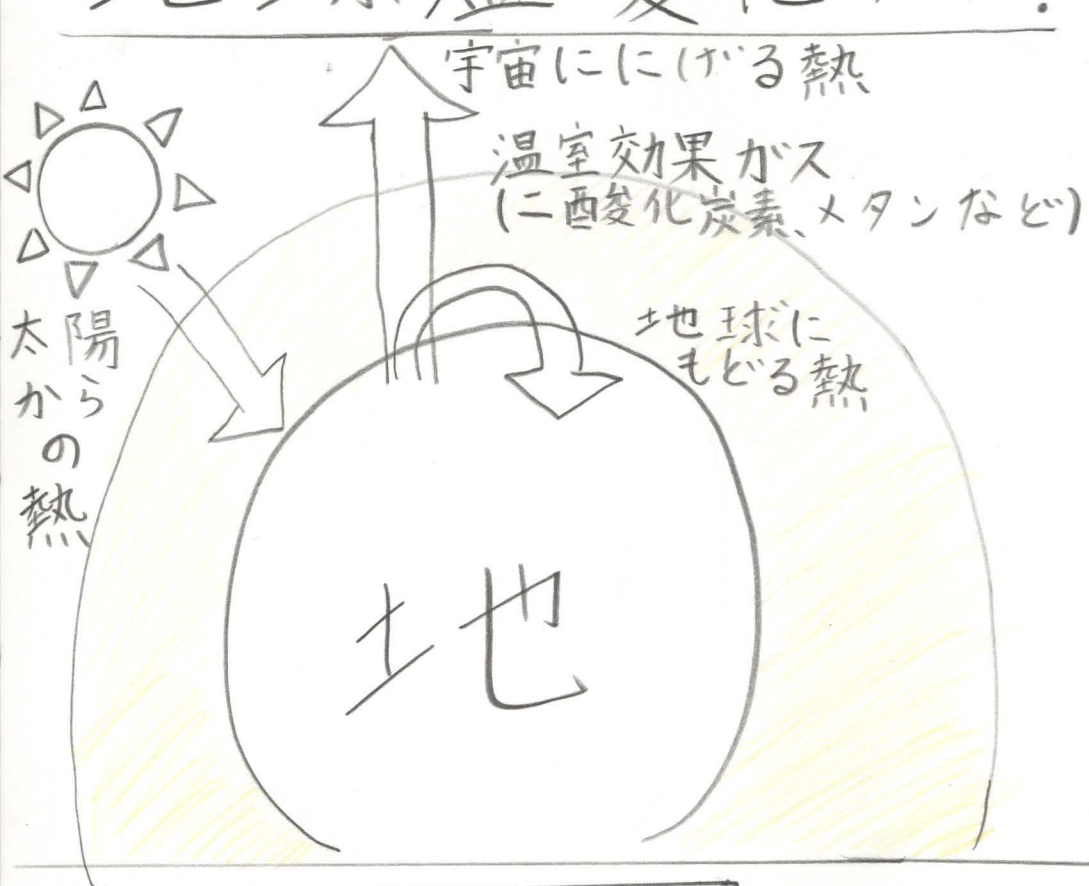


守ろう!未来の地球 ~ミッション

水力発電で地球を救え~

地球温暖化って?



はじめに

私がこの新聞を書こうと思った理由は、最近地球温暖化について考えることが多くなり、温暖化に対する考えも増えてきました。この新聞には、私の考えと今の現状を伝えたいと思います。

水力発電とは

水力発電は、水の持つ高い場所から下の落差を利用して、水車を回し、その力で発電機を駆動して電気を発生させる発電法です。また、二酸化炭素をださないため、かんきょうにとってもやさしい発電です。

みんなの危機

地球温暖化を止める新聞

鹿児島県
曾於市立
菅牟田小学校
6年
福留実結
発行日

適度な温度

温室効果ガスには宇宙ににげる熱(赤外線)を吸収し、地球を温度にたもつはたつきがある。

温室効果ガスがふえると...

気温が上昇

温室効果ガスがふえすぎると、熱が宇宙ににげにくくなり、地球が温室の中のように温められて気温が上がる。

<フチ情報>

水は高いところから、低いところに流れる。ヘッドタンクから水車までの有効落差は60mもある。



水力発電
長所
・水のエネルギーを利用するのので、石油などのように資源がなくなる心配がない。
・ダム式は必要なときにすぐに発電できる。
・短所
・ダム式は水がたまらないと発電できない。
・大きなダムを作れる場所がほとんどない。

私達は十月十四日に笠木原小水力発電所に見学に行きました。そこには、ヘッドタンクや水車や発電機などの見学もすることができました。私が特にすごいと思ったのは、水車と、水車が置いてあるこのことや、水車をみて最初に思った事は、水車がとても大きいと思いました。この大きな水車で、百分分の発電をしているとしても、すごいと思います。こやば、防音室になっていて、ドアをしめれば、まったく音がしなくなるのもすごいです。思いました。

私達は十月十四日に笠木原小水力発電所に見学に行きました。そこには、ヘッドタンクや水車や発電機などの見学もすることができました。私が特にすごいと思ったのは、水車と、水車が置いてあるこのことや、水車をみて最初に思った事は、水車がとても大きいと思いました。この大きな水車で、百分分の発電をしているとしても、すごいと思います。こやば、防音室になっていて、ドアをしめれば、まったく音がしなくなるのもすごいです。思いました。

笠木原小水力発電所

に菅牟田小のおんな下見学に行きたよ



出典
経済産業省資源エネルギー庁

まとめ

地球温暖化は、日本だけでなく世界中の問題になっています。このままだと、地球に人がすめなくなってしまうと思います。それ防ぐために、水力発電をすすめます。かんきょうにやさしく、水にもめい、わくをかけない水力発電をつかって、少しでも、広まっていきたいと思えます。ここまでの私の新聞を見てくれてありがとうございます。

編集後記

はじめ、新聞づくりをして、とてもたのしかった。この活動をしたことにより、地球温暖化や水力電に対する考えがふかまわりました。子どもも議会にでたよ!! 私は、年に一回開きさる。子どもも議会という場で水力発電のことについて発表しました。曾於市の水資源を生かして、地球温暖化をストップするということをテーマにして発表しました。発表が終わったら市長さんから皆さんの意見をもらいました。地域には、水車や川用水路があり、水力発電にとっても向いている地域です。他の地域でも水力発電に向いている場所がたくさんあると思います。

